

JLEM News Letter Vol.33



第38回日本語教育方法研究会開催

発表23件 参加者140名

第39回は石川県政記念しいのき迎賓館（金沢市）にて

2012年3月10日（土）、第38回日本語教育方法研究会が国際基督教大学で開催されました。田中和美先生、鈴木庸子先生、そして国際基督教大学の皆さま、大変お世話になりました。

当日は、研究会と併せて総会が開かれました。また、前日3月9日に運営委員会が開かれました。議事については、このレターの記事をご覧ください。

次回の研究会は、2012年9月15日（土）石川県政記念しいのき迎賓館（金沢市）において開かれます。みなさまふるってご参加ください。

開催を終えて

鈴木庸子
（国際基督教大学）

第38回日本語教育方法研究会は、2012年3月10日（土）に東京都三鷹市の国際基督教大学で開催されました。全国から140名の会員・非会員が集まり、23本の発表がありました。テンポのよい口頭発表と熱気に包まれたポスターセッションの中で、発表者を含めた参加者同士の交流と貴重な情報交換が行われたと感じています。雨の中、熱心に参加してく

ださった方々に御礼を申し上げます。

また、開催にあたり、1年前から大変お世話になりました会長、事務局、運営委員の方々にも深く感謝を申し上げます。

次回開催にあたって

松田真希子
（金沢大学）

第39回JLEM研究会が金沢市のしいのき迎賓館で開催されることになり、とても光栄に思っております。金沢市には金沢大学、北陸大学だけでも1200名を超える留学生が学んでおり、北陸地域の中で日本語教育が盛んに行われている地域です。今回JLEMという全国規模の研究会が実施されることで、北陸地域の日本語教育研究の振興に大きな弾みがつくことと思います。

しいのき迎賓館（旧石川県庁舎）は金沢市の中心部にあり、兼六園と21世紀美術館に隣接しています。観光も兼ねて、研究発表と交流の場に金沢を選んでいただければ幸いです。多くの方のご参加を一同お待ちしております。

運営委員会報告

第38回の研究会の前日、3月9日（金）に国際基督教大学にて運営委員会が開かれました。

21名の運営委員のうち、15名が参加、他の6名からも委任状の提出がありました。

今回の運営委員会で決まったことのうち、総会報告と重複しないことのみ、以下にご報告いたします。

①20周年記念事業について

a. 20周年記念事業として、2013年の春に、2日間の研究会を開催する。（詳細は別項参照）

b. 20周年を記念し、過去の研究会誌をCD-ROMにするという案もあったが、CiNiiへの掲載が決定したため、CD-ROMの作成は行わない。

（追記：20周年記念研究会は東京大学が開催校を引き受けてくださいました。開催日は、2013年3月9日・10日の予定です。）

②表彰制度について

優秀な研究や発表に対して表彰する制度を20周年記念研究会から開始する。制度の詳細に関しては次回運営委員会で検討する。

③会員管理について

a. 会員情報をより正確に管理するため、研究会中への入会申し込み方法を変更する。新規会員の場合、従来の申込書に加えて、確認のため、メー

ルでも申し込み手続きをしてもらうように依頼する。

b. 研究会会場での現金の授受は可能な限り避ける必要があります、会員に、できるだけ振り込みによる会費納入を依頼する。

(皆様、ご協力のほど、よろしくお願いたします。 川村よし子)

総会報告

総会は3月10日(土)午後1時50分から今回の研究会の開催校である国際基督教大学にて行われました。総会には70名を超える参加者があり、定足数(会員総数457名の10分の1以上)を満たしていたため、総会として成立しました。すべての議案に関して、承認されましたので、ここにご報告いたします。

[報告事項]

1. 会誌論文のCiNiiへの掲載

3月10日の時点までに不許可の連絡はありませんでした。3月31日までに連絡がなければ、執筆者全員からCiNiiへの論文掲載の許諾が得られたものとして、会誌をCiNiiに送付いたします。なお、CiNiiでは、会誌発行から1年以上経過した論文について無償公開という形にします。どうぞご利用ください。

(追記:3月31日までに不許可の連絡がなかったため、執筆者全員から許諾が得られたものと判断し、過去の会誌をすべてCiNiiに送付いたしました。論文執筆者の皆様、ご協力ありがとうございました。なお、諸手続きの完了後に読み込み作業が行われますので、バックナンバーの論文がCiNiiで閲覧可能になるのは半

年後の予定とのことです。閲覧できるようにになりましたら、ニュースレター、HP等でご連絡いたします。)

2. 次回研究会

回次の研究会は、2012年9月15日(土)石川県政記念しいのき迎賓館(金沢市)で開催します。開催委員は、金沢大学松田真希子委員です。多くの皆様の参加をお待ちしています。

[報告事項]

1. 会長および事務局について

現会長川村よし子と事務局金庭久美子は、2012年3月末で2年の任期を終えますが、3月9日の運営委員会で再選され、10日の総会で承認されました。任期は2012年4月1日から2014年3月までの2年間です。なお、再任は1回限りです。次期会長・事務局をお引き受けくださる方(機関)、是非お申し出ください。

2. 新運営委員について

佐藤礼子氏(東京工業大学)が運営委員会で運営委員として選出され、総会で承認されました。

3. 決算および予算について

2011年度決算および2012年度予算が原案(別紙)通り可決されました。(川村よし子)

20周年記念事業に

ついて

日本語教育方法研究会20周年記念シンポジウム

「日本語教育方法を研究するとは」運営委員会報告にもありますように、2013年3月9日・10日に東京大学において20周年記念研究会を開

催します。9日には「日本語教育方法を研究するとは」と題したシンポジウム、10日には通常の研究会を開催する予定です。シンポジウムは以下の趣旨で開催します。

日本語教育方法研究会はその名の通り「日本語教育方法を研究する会」です。しかしながら、そもそも日本語教育方法を研究するとは何をすることなのかについて、これまであまり議論されてきませんでした。

日本語教育方法研究会には、ポスター発表が中心であり、アットホームな雰囲気の中で1年に2回自分たちの実践について検証ができるという特色があります。この特色により、これまでも研究会での発表を通して実践の検証を行い、そして研究会でのフィードバックに基づいて教育方法を継続的に改善してきた研究も数多くあります。

そこで、20周年を迎えるにあたり、研究会でのこれまでの研究発表の動向を振り返りつつ、教育方法の継続的改良を行ってきたパネリストの実践事例を検討することで、「日本語教育方法の研究とは何か」について会員の皆さんと考えていきたいと思

シンポジウム案

○ラウンドテーブル・分科会

JLEMでの発表を通して、教育実践と検証を繰り返し、継続的な教育方法の改善を行ってきた研究者の事例を参考に、今後参加者それぞれがどのように教育方法を研究していけばいいかを検討します。

○パネル・セッション

JLEMでの発表を通して、教育実践

と検証を繰り返し、継続的な教育方法の改善を行ってきた研究者をパネリストとして招き、それぞれの事例の報告を通して、「日本語教育方法の研究とは何か」を検討します。

○日本語教育方法研究会の発表の動向

20年間の研究発表のテーマ、手法などの動向を振り返り、日本語教育方法がどのように進展してきたか、そして、今後どのような研究が行われるのかを考えてみます。

ラウンドテーブル・分科会のテーマ、パネル・セッションの候補について、ご希望、ご意見がありましたら、ぜひ、日本語教育方法研究会 <jlem-ml@tiu.ac.jp>までご連絡ください。

(20周年記念事業ワーキンググループ 衣川隆生)

ご連絡先をお知らせください

下記の方々の連絡先が不明となっております。ご存知の方がいらっしゃいましたら、事務局までご一報ください。よろしく願いいたします。
京都市

NAZAROVA EKATERINAさん
つくば市 黄 馨瑤さん

(保坂敏子)

住所変更をお知らせください

JLEMでは、会誌の発送にクロネコメール便を利用しています。郵便は転居先へ届けるサービスがありますが、クロネコメール便ではお届けできません。住所変更の場合は、速やかに事務局までお知らせください。また、緊急時等にメールでご連絡差し上げることもありますので、メールアドレスを変更なさった方もご連絡ください。

事務局よりご連絡

●会費の納入について

会費をお振り込みいただいた方で以下の方のお名前が会員名簿で確認できておりません。お心当たりの方は事務局までお知らせください。

・「カミヤ ケンジ」

2011年1月31日付 3000円振込み

・「ロジオノフ 田口」

2011年7月28日付 3000円振込み

・「カミヤ ケンジ」

2012年3月13日付 3000円振込み

6月末日までに2012年度の会費納入がない場合、9月以降の会誌の送付が中止されます。ラベルの納入年度をご確認ください。会費は年3000円です。

なお、7月以降にご入金いただいた方は事務の手続き上、ラベルの表示が前年度になっていることもありますのでご了承ください。

1) 郵便局より送金する場合

「電信払込み請求書・電信振替請求書」(水色の枠のもの)を使用し、

以下宛てお送りください。

記号：10140

番号：69076511

加入者：日本語教育方法研究会

※ゆうちょ銀行に口座がある場合、送金手数料がかかりません。

2) 銀行のATMやネットバンキングを利用して振り込む場合、以下宛てにお送りください。

銀行名：ゆうちょ銀行

店名：〇一八 店(ゼロイチハチ店)

金融機関コード：9900 店番：018

預金種目：普通 (または貯蓄)

口座番号：6907651

口座名：日本語教育方法研究会

尚、ホームページの入会申し込みのページにも振り込み方法をご案内しております。

<http://roo.tc/JLEM/> (新URL)

* 海外からの会費払い込みについては、国際郵便為替でお支払いください。

●バックナンバーについて

会誌バックナンバーの販売を行っております。一冊700円(プラス送料実費)です。購入ご希望の方は事務局までご連絡ください。大まかな在庫はホームページに掲載しておりますが、変動もごございますので、詳細につきましては、事務局宛にメールでお問い合わせください。

問い合わせ先：jlem-ml@tiu.ac.jp

(金庭久美子)